出光美術館（門司）講演会

開館25周年
Idemitsu Museum of Arts, Moji
25th Anniversary

出光佐三の眼と陶磁の名品
―蒐集から美術館へ

稀代の実業家・出光佐三は、何に価値を見出して陶磁器を蒐集したのか――。出光美術館が誇る陶磁コレクションを形成するに至った、蒐集家としての佐三の眼差しについて、時代背景を紹介するとともに、美術館として体系的に蒐集・公開へ至った歩みを解説いたします。あわせて代表的な陶磁器の名品を取り上げ、見どころや技法、歴史的意義を詳しく読み解いていきます。

講師：　**髙木　大輔**（出光佐三記念美術館 学芸員）

専門は日本・東洋の陶磁器、工芸美術。
「琳派のやきもの ―響きあう陶画の美」（2023年）、「珍獣、瑞獣、怪獣！ ―シンボルの造形美」（2025年）、「琳派の系譜 ―宗達、光琳と江戸琳派」（2025年）などの展覧会を企画、担当。

講演会スケジュール

2026年　3月 7日（土）

午後 2時00分～3時30分

（開場 午後1時）

募集人員 ： **先着120名**

（定員になり次第締め切らせていただきます）

聴講料　：一　般 1,200円（入館料込み）

高大生 1,000円（入館料込み）

申込方法 ： 当館受付もしくはお電話でお申し込み下さい

会場　　： 出光美術館（門司）**1階 イベントホール**

※ 招待券、団体割引、身障者手帳を含む各種優待割引は
　ご利用いただけません。
※ 友の会同伴者優待は適応されません。
※ 高大生は学生証をご提示下さい。

青花龍文壺　景徳鎮官窯　中国
明「宣徳年製」銘　出光美術館蔵

出光美術館（門司）　〒801-0853
【TEL】093-332-0251　福岡県北九州市門司区東港町 2-3